

新年礼拝:元氣シリーズ第二弾

「勇気を出しなさい」

2022.1.2 メッセージノート

- 過去一年間、信仰者として自分は、どこが成長したかと考えたと落ち込んでしまう。
- 象徴的出来事：紅海とヨルダン川を渡る
 - ・ 過去：紅海が二つに分かれ、40年間の荒野の生活が守られるという奇跡
 - ・ 将来：約束の地に入っていこうとしているが、これからのことは未知の世界（新世代が自らの経験としてヨルダン川を渡らなければならない）

1. 人生はこれからが本番

- ・ 神のご計画は、私たちの想像をはるかに超えるもの：その広大な範囲を見よ！

ヨシュア記 1:2-5 ²「わたしのしもべモーセは死んだ。あなたこそ次のイスラエルを担う新しい指導者だ。さあ、人々を率いてヨルダン川を渡り、約束の地へ行きなさい。 ³モーセに約束したとおりのことをあなたにも約束しよう。『あなたがたの行く所はどこも、イスラエルの領地となる。 ⁴南はネゲブの砂漠から北はレバノン山脈まで、西は地中海から東はユーフラテス川まで、ヘテ人の全領地も含まれる。』 ⁵一生の間、あなたに手向かう者などいない。わたしがモーセと共に歩んだように、あなたとも共に歩むからだ。決して見放したり、見捨てたりはしない。

- ・ そのためには、勇気が必要：「勇気を出しなさい」（6,7,9,18）→大きな使命が与えられていた

ヨシュア記 1:6-7 ⁶ヨシュアよ、雄々しく立ち、勇気を出しなさい。りっぱな指導者になるのだ。わたしが先祖に与えると約束した地を全部、占領しなさい。 ⁷強く雄々しくあって、勇気を出しなさい。モーセが与えた律法をしっかり守りなさい。そうすれば、あなたは成功する。

- 使命はヨシュアだけにではなく、私たち一人一人に神の使命が与えられている。

しかし、奴隷の子孫で、荒野の流浪生活しか経験のない世代に、どうやって希望を抱かせるのか？しかも・・・

2. 成功は「私」にかかっている

ヨシュア記 1:8-9 ⁸人々に、律法をいつも思い出させなさい。まずあなたが、昼も夜も律法を忘れず、それを完全に守るよう心がけなさい。模範を示し、どんなことも律法どおりきちんと行わなければならない。成功するもしないも、すべてその一点にかかっている。 ⁹さあ、勇気を出しなさい。恐れったり迷ったりしてはならない。どこへ行っても、あなたの神であるわたしがついている。」

- ・ 「ちょっと待った！」勇気を出せというが、成功の鍵は、この「私」にあるとはどういうことか？
- ・ 私が神のみこころを日々求めて生きるかどうか、成功の鍵であって、人でも、状況でもない。私の心のあり方であるという。← しかし、これは少々荷が重すぎはしないか？

マタイ 5:6 義に飢え渴く者は幸いだ。その人は満たされるであろう。

- ・ 「飢え渴く」姿勢とは、自分の中に神や御心を求めたいと思う気持ちがなく、実は、枯渇している飢餓状態にあることであることを認めることだと学んだ。

- ・ 私たちは、心の満たしを求めて、神以外の様々なものに手を出すのだが、そこには本当の満足はない。実は、神を求めた瞬間に、心は満たされる。※「飢え渴く」も「満たされる」も現在形で、前者は、継続的意味があり、本物（神）への渴望がどんどん増していく中で、私たちが神に心を向けた瞬間に満たされるということを強調している。

3. 主が共にいてくださる

- ・ この真理は、すべての信仰者の心の支え

ヨシュア記 1:9 ⁹ さあ、勇気を出しなさい。恐れたり迷ったりしてはならない。どこへ行っても、あなたの神であるわたしがついてる。

- ・ 主が共におられることがわかる時：不安になった時

マタイ 6:6 祈る時には、一人で部屋に閉じこもり、父なる神に祈りなさい。隠れたことはどんな小さなことでもご存じのあなたの父から、必ず報いがいただけます。

☆ 「どんな小さなこと」：「隠されたこと」、「知られていないこと」の意。誰にも理解してもらえないことで、自分でもわかっていない不安も含まれる。「必ず報いる」：すなわち、神はどんな祈りにも応答されるということ。

- ・ 主が共にいてくださるという恵みの奇跡

ヨシュア記 3:7-14 主はヨシュアに、「今日、あなたに大きな栄誉を授けよう。わたしがモーセとともにいたように、あなたとともにいることを、イスラエルの人々に知らせるためだ。 ⁸ 契約の箱をかつぐ祭司たちには、水ぎわに来たら水の中に立つよう命じなさい」と告げました。⁹ ヨシュアは人々を召集し、語りました。「さあ、よく聞きなさい。主のことばを告げよう。¹⁰ 生ける神があなたがたのうちにおられ、カナン人、ヘテ人、ヒビ人、ペリジ人、ギルガシ人、エモリ人、エブス人など、やがて占領する地の全住民を必ず追い払ってくださることが、今日、はっきりわかるだろう。¹¹ いいですか。全地の支配者である主の契約の箱が、先頭に立って、ヨルダン川を渡ろうとしている。¹² 今、各部族から一人ずつ、十二人を選びなさい。¹³⁻¹⁴ 箱をかつぐ祭司たちの足が川に入った瞬間、流れはせき止められるだろう。まるで見えない壁にはばまれたように、水は盛り上がるはずだ。」

- ・ 主が共にいてくださるということ自体が、奇跡であるが、主に信頼して、一步を踏み出す時、しばしば目に見える形で驚くべき奇跡が起こる。
- ・ 奇跡自体が目的ではないが、主が共にいてくださる時、その結果としてしばしば驚くべき奇跡は起こる。それは、主が愛する者と共にいて常に守り導いてくださるということの証拠であり、また、ヨシュアにも、民にも大いなる勇気を与えたことだろう。

まとめ

- あなたは、今年神からどんなチャレンジや使命を受けているだろうか？神の用意しておられる使命があると信じているか？
- そのために勇気を出して踏み出すべきステップは何か？
- あなたと共にいてくださる主が、今あなたに語っていることはなんだろうか？